

## 日本語版： 国際会議論文発表者助成候補者募集要項(2017年度後期)

### I. 助成の内容

本募集は、海外で開催される国際会議において C&C 分野の研究発表者を対象に、その会議に出席するための渡航費用等を補助するものです。助成には2つのカテゴリーがあります。「カテゴリー1」は投稿論文発表者への助成であり、「カテゴリー2」は、研究中の論文やテーマをもとに、参加者たちと技術的な討議を行うような国際会議、フォーラム等への参加に対する助成です。(投稿論文をポスターセッションで発表する場合は、カテゴリー1への応募となりますのでご注意ください)

#### (1) 発表論文(研究テーマ)の内容

C&C (Computer&Communications) 分野、及びその関連技術とします。

\* C&C分野とは、情報処理技術、通信技術、電子デバイス技術およびこれらの技術の融合した技術分野を言います。

\* 関連技術とは、C&C分野への応用が可能な技術全般を含みます。

\* 推薦書内に、助成候補者の研究がどのように C&C の発展に貢献するかを記載のこと。

#### (2) 助成候補者の資格

- ① 国際会議参加時に日本の大学及びこれに準ずる教育機関に在籍している大学院生(原則として40才以下とします)
- ② 国際会議(査読或いはセレクション付き、海外開催)での採用が原則として確定していること。採用未確定の段階でも応募できます。  
ただし、採用未確定の場合は、参加する会議の採用決定の確証を後日提出していただくことにより、正式な助成決定者といたします(応募後に、会議での採用が不可となった場合等は、その助成資格を失います)。
- ③ 投稿論文の場合は、筆頭著者で、かつ発表者であること。
- ④ 参加する国際会議は、原則学会等の学術団体が主催、協賛、後援するものとします。
- ⑤ 経済的必要性が高いことを原則とします。

### II. 助成の概要

(1) 応募件数は、1名につき1件とします。カテゴリー1と2の同時応募も不可。

(2) 1件当りの助成額

12~25万円、開催地などによる。旅費、会議参加費、宿泊費、他関連費に充当可。

(3) 同一の推薦者(=同じ研究室)から同一の国際会議への応募は原則1名とします。複数名の応募の場合は、審査において推薦者による優先順位を参考にすることがあります。

(4) 支給方法

原則、本人の銀行口座へ振込みます。

(5) 助成の対象となる国際会議(2017年度後期募集分)

開催期日が2017年11月1日~2018年4月30日で査読(セレクション)付き、海外

開催のもの。(開催期間の一部が上記期間に含まれる会議も応募可)

(6) 報告書の提出

帰国後に発表論文(カテゴリー1のみ)、参加報告書(共通)及び会計報告書(共通)を提出することを条件とします。参加報告書は自由フォーマットとし、会計報告書のフォーマットについては別途採用者に通知します。

(7) その他

- ① 助成金受給に際し、参加する国際会議や発表論文の内容等、応募時の条件を変更したものはその資格を失います。(論文のレビュー過程等で生じた軽微な変更などを除きます)
- ② 助成金受給決定者について、受給後、当財団の年次報告書「1年のあゆみ」に次の事項を掲載する予定です。不都合のある方は事務局まで申し出てください。  
掲載予定事項: 氏名、応募時所属・学年、国籍、発表論文名、参加した国際会議名、開催期間、開催地、顔写真

### Ⅲ. 推薦の手続き

(1) 推薦者

助成候補者の指導教員とします。

- (2) 同一の推薦者(=同一研究室)から同じ国際会議へ参加する者を複数推薦する場合は、推薦者が優先順位をつけること。順位は審査で参考にすることがあります。

(3) 推薦できるカテゴリー

カテゴリー1: 一般的な国際会議への学術投稿論文発表とする。招待論文を含むが、修士論文や博士論文そのものは含まない。

カテゴリー2: 候補者の研究中のテーマや、修士/博士論文などを背景に、特定テーマやトピック、学位論文のサマリーなどについての議論や討議、発表などを行うフォーラム等への参加。但し、単なる聴講のみの参加は不可。

※応募に当たってのFAQをHPに用意しているのでそちらも確認のこと。

(4) 提出書類

① 国際会議論文発表者助成候補者推薦書

※ 財団ホームページからダウンロードの上、最新版を使用し、全ての項目を記入すること。旧版の使用や、記入もれのある場合は原則として受け付けない。カテゴリーごとに用意されているので、該当するものを使用すること。

<http://www.candc.or.jp/>

- ② 会議での採用確定者は、採用通知書の写し(採用通知がメールのみの場合は、ヘッダ情報を含む全文を印刷し、提出すること)。

- ③ カテゴリー1の場合は発表論文の写し、又はそれに代るもの(論文作成前の場合はアブストラクトを添付)。カテゴリー2の場合は、研究テーマの概要やショートサマリー(原則数ページ程度以内のもの)。

(5) 応募方法

カテゴリー1と2のいずれの場合も、上記提出書類すべてを郵送するとともに、審査処理のため推薦書についてはエクセルデータをe-mailにて申し込み時に送付する。ただし、このエクセルデータには写真及び押印はなくてもよい。

(6) 応募締切

2017年8月31日(木)郵送必着 (持参、e-mail のみの送付は不可)

(7) 本件に関する採否の連絡

2017年10月中旬に、推薦者ならびに助成候補者宛、郵送にて通知する。

(8) 推薦書送付先

郵送: 〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号 NEC本社ビル

e-mail: kokuron@candc.or.jp

公益財団法人 NEC C&C 財団

専務理事 橋本 雅伸 宛

(9) 本件に関する連絡先

公益財団法人 NEC C&C 財団 事務局

電 話: 03-3457-7711

ファクシミリ: 03-3798-7818

e-mail: kokuron@candc.or.jp

以 上